

### 3歳未満の子を養育しない旨の届出書

共済事務担当者印

印

(フリガナ) 申出者氏名		組合員証 番号			
所属所名		申出者 生年月日	昭和 平成	年 月 日	
職 名					
養育しないこ ととなった日 及びその事由	<p>該当する番号を○で囲み、カッコ内の日を「養育しないこととなった日」として記入してください。</p> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日</p> <p>1 他の子を養育（他の子の誕生日）</p> <p>2 子を養育しなくなった（養育しなくなった日）</p> <p>3 育児休業等（掛金等免除）の開始（開始日）</p> <p>4 産前産後休業（掛金等免除）の開始（開始日）</p>				
養育しないこ ととなった子	(フリガナ) 氏 名			性別	男 ・ 女
	生年月日	平成 年 月 日			
<p>地方公務員等共済組合法，厚生年金保険法の規定による3歳に満たない子を養育する組合員（厚生年金保険の被保険者）等の標準報酬月額の特例の適用が終了したので，上記のとおり届け出ます。</p> <p style="text-align: center;">公立学校共済組合鹿児島支部長 様</p> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">住 所 届出者 氏 名</p> <p style="text-align: right;">印</p>					
<p>上記の記載事項は，事実と相違ないものと認めます。</p> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">職 名 所属所長 氏 名</p> <p style="text-align: right;">印</p>					

【記入にあたっての留意事項】

「養育しないこととなった日及びその事由」欄

事 由	記 入 例
養育特例の適用中に次の子が生まれた場合 【男性組合員に限ります】	1 を○で囲み、次の子の出生年月日を記入してください。
子を養育しなくなった場合 (例) 当該子が死亡したとき 当該子と離縁したとき 当該子と別居したとき	2 を○で囲み、養育しなくなった日を記入してください。
育児休業等（掛金免除）を開始した場合	3 を○で囲み、育児休業等（掛金免除）を開始した日を記入してください。
産前産後休業（掛金免除）を開始した場合 【女性組合員に限ります】	4 を○で囲み、産前産後休業（掛金免除）を開始した日を記入してください。